TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

神さまの知恵　キリストは幾つにも分けられてしまったのですか？
コリントの信徒への手紙一　1:10-17

2024年9月21日 & 22日
余沢　武　牧師

I. はじめに

こんにちは。1コリントのシリーズ「神さまの知恵」が続きます。パウロがコリントの教会にこの手紙を書いたのは、その教会の中でキリスト教の価値観やキリスト教の行動が社会的価値観や社会的行動に置き換えられていたからだと私たちは学びました。

パウロはまず、彼らに、そして私たちに、クリスチャンとして私たちは何者であるかを思い出させることから始めました。今日は、それを理解することが、私たちの生活や教会の問題を克服するのにどのように役立つかを見ていきます。まず、祈りましょう。

II. キリストは幾つにも分けられてしまったのですか
(1)固く結び合いなさい

1コリント1:10－12を見ましょう。
「[10] さて、きょうだいたち、私たちの主イエス・キリストの名によってあなたがたにお願いします。どうか、皆、勝手なことを言わず、仲たがいせず、心を一つにし思いを一つにして、固く結び合いなさい。[11] 私のきょうだいたち、実は、あなたがたのことをクロエの家の者たちから知らされました。あなたがたの間に争いがあり、[12] あなたがたはめいめい、『私はパウロに付く』『私はアポロに』『私はケファに』『私はキリストに』などと言い合っているとのことです。」

十字架につけられる前の夜、イエスは弟子たちにこう言われました。「互いに愛し合うならば、それによってあなたがたが私の弟子であることを、皆が知るであろう。」(ヨハネ13:35)しかし、パウロがクロエの家の者たちからコリントの教会について聞いたのは、これとは正反対のことでした。

ある者は「私はパウロに付く」と言い、またある者は「私はアポロに」とか「私はケファに」とか「私はキリストに」と言いました。

パウロがその教会をはじめた牧師だったので、当然ながら彼に忠実な者がいました。すべてを「パウロのやり方」でやりたかったのです。彼らにとって、「パウロのやり方」は「正しいやり方」でした。

アポロはパウロが去った後の、次の牧師でした。そして、ある者はアポロの下で救われ、彼に忠実でした。彼らにとって「アポロのやり方」は「正しいやり方」でした。

また、おそらく使徒ペトロ、つまりケファも妻と一緒に教会を訪れたでしょう。パウロが1コリント9:5で示唆したように。ペトロがイエスの一番弟子だったので、「ペトロのやり方」を「本来のやり方」だと考える人もいました。

そして、誰にも、教会のリーダーにさえも指図されたくない人たちがいました。彼らは「私にはキリストだけだ」と言いました。

パウロはアポロ、ペトロとも、イエスとも対立していません。また、誤った教理を教えたり、聖書を無視したり、福音を変えたり、不道徳を助長したりしていませんでした。

彼らの違いは主に物事を行う方法にありました。聖書をどのように適用するか、そしておそらく、聖書の曖昧な部分をどのように解釈するかについてです。

私たちは全員、聖書が100%真実であることに同意すべきです。しかし、私たちはまだ、ある部分によっては、どう理解して適応するか葛藤するでしょう。時には、クリスチャンとして成長しなければ、より深くは理解できないこともあります。

しかし、他の人に成長の余地を与える代わりに、「私はあなたよりもよく知っています」と言います。あるいは、「私の先生はあなたよりもよく知っています。」もし、自分の未熟さを受け入れていないなら。パウロは言います。「仲たがいせず、心を一つにし、思いを一つにして、固く結び合いなさい。」

どうすればできるでしょうか。それは、私たちが「何者であるか」を理解することです。これが「心を一つにし」であり、同じ理解を得ることです。だからこそ、パウロはこのように手紙を始めました。理解することとして。1)罪人であることを認め、2)イエスが私たちのために死んでくれたことを受け入れ、3)赦しと変えられることを求めると……

私たちは清くなり、聖別され、恵みと平安を受け、私たちの言葉と思考が変わり、そして、イエスとの交わりを持つことができます。イエスの死、復活、性質といのちに関わることになります。神と他の人をもっと愛

するようになります。私たちもお互いにより親しくなっていきます。

(2)キリストは幾つにも分けられてしまったのですか

1コリント1:13−16でパウロは質問します。
「13 キリストは幾つにも分けられてしまったのですか。あなたがたのために十字架につけられたのはパウロでしょうか。あなたがたが洗礼(バプテスマ)を受けたのはパウロの名によるのでしょうか。14 クリスポとガイオのほか、あなたがたの誰にも洗礼(バプテスマ)を授けなかったことを、私は神に感謝しています。15 ですから、私の名によって洗礼(バプテスマ)を受けたなどと、誰も言えないはずです。16 もっとも、ステファナの家の人たちにも洗礼(バプテスマ)を授けましたが、そのほかは誰にも授けた覚えはありません。」

パウロは3つの質問をしました。
「キリストは幾つにも分けられてしまったのですか。」、「あなたがたのために十字架につけられたのはパウロでしょうか。」、「あなたがたが洗礼(バプテスマ)を受けたのはパウロの名によるのでしょうか。」

質問1:「キリストは幾つにも分けられてしまったのですか。」
イエスはご自身を分裂させて、グループごとに別々の教会を建てられたのでしょうか。

大工がテーブルを作るとき、天板と脚を作ります。もし、脚の1つが天板にはまらない場合、その脚用の別の天板は作りません。単に脚を調整して、天板にはまるようにします。

イエスが大工で、私たちが天板にはまらない脚だとすると、イエスは一人一人、もしくはグループごとに別の天板を作りません。私たちの長さを整えて、天板に合うように「一つだけのイエスの教会」に合うようにするでしょう。そして、いつか私たち全員が「一つだけのイエスの教会」に完全にはまるように。幾つにも分けられてなどいません。そんなことあるでしょうか?

質問2:「あなたがたのために十字架につけられたのはパウロでしょうか。」
パウロが私たちの罪のために死んで、パウロを受け入れたら私たちは赦され、パウロによって変えられましたか。いいえ、パウロもイエスが必要です。

では、TBCの牧師たち・・・武、ジョエル、ジェシー、または以前の牧師たち・・・デニスやテッドは私たちの罪のために死んで、彼らを受け入れることによって赦され、変えられましたか。 いいえ。どの牧師もイエスによって変えられる必要があります。

では、神学者・・・ルター、カルヴァン、ウェスレーなどが私たちの罪のために死んで、彼らを受け入れることによって赦され、変えられましたか。いいえ。彼らもまた、イエスによって変えられる必要がありました。

では、有名な先生や学びオズワルド・チェンバース、「神を体験する」、「ヤベツの祈り」、「人生を導く5つの目的」、「ナイン・マークス」、バイブル・スタディー・フェローシップ(BSF)、プリセプトなど――が私たちの罪のために死んで、これらを受け入れることによって赦され、変えられましたか。いいえ。教師たちもまた、イエスによって変えられる必要があります。

イエスだけが私たちのために死んでくださったのです。私たちに必要なのは、イエスによる赦しと変化だけなのです。

質問3:「あなたがたが洗礼(バプテスマ)を受けたのはパウロの名によるのでしょうか。」

「ある人の名によって洗礼を受ける」とは、「自分のいのちが今やその人のものであり、その人に仕え、その人に支配されると宣言すること」を意味します。ですから、パウロに属することも、パウロに仕えてることもありません。

聖書は、「父と子と聖霊の名によって洗礼(バプテスマ)を授ける」ように言っています。つまり、私たちはバプテスマを受けてこう宣言しています。自分のいのちは今や三位一体の唯一の神に属していると、つまり、私たちは御父の性質と、御子による赦しと、聖霊の助けによって、父なる神に仕えると宣言するのです。

私たちは使徒、牧師、神学者、教師の名によって洗礼を受けません。実際、彼ら全員が「父と子と聖霊の名によって」洗礼を受けています。ですから、彼らに必要なことは、御父の性質と、御子による赦しと、聖霊の助けによって、父なる神に仕えることだけです。

だからこそ、私たちは誰も自分が他の人より優れているとは言えないのです。神の恵みによって赦され、成長し続けることを、神に謙虚に祈ることしかできません。

(3)キリストの十字架が空しくならないように

「17 キリストが私を遣わされたのは、洗礼(バプテスマ)を授けるためではなく、福音を告げ知らせるためであり、しかも、キリストの十字架が空しくならないように、言葉の知恵を用いずに告げ知らせるためだからです。」

パウロは、バプテスマは重要ですが、彼が召されたのは福音を宣べ伝えるためで、「キリストの十字架が空しくならないように、言葉の知恵を用いずに告げ知らせる」ことだと言いました。派閥が団結ではなく分裂を生んでいる理由が「言葉の知恵」だと言います。

もう少し言うと、「言葉の知恵」とは、特定のことをさせ、特定の原則を当てはめ、聖書の教えに従うことすらも含めて人々を説得し、より良いクリスチャンや教会にさせようと、人々の欲求や誇り、時には恐れに訴えるような教えのことで、「十字架の力」を迂回するものです。

これは、実際には教会に「世のやり方」を適応することになります。言うなれば……

例えば職場で、誰かが効率の悪いやり方でタスクを処理するとします。私たちはイライラしたり、怒ったりします。口には出さなくても、内心では自分のほうが優れていると思い、見下します。

目標が単に仕事を成し遂げることならば、より良い方法を親切に教えればいいかもしれません。
しかし、目標が「イエスとの交わり」を持つこと、「イエスと関わること」イエスの十字架、復活、性質といのちと関わること―であれば、アプローチはまったく異なるものになります。なぜイライラするのか、なぜ優越感を感じたのか、と自問します。こう聞いてもいいでしょう。

彼の効率の悪さに腹を立てることは「罪」なのか。イエスなら腹を立てただろうか。
彼を劣っていると見なすことは「罪」なのか。イエスもそうするだろうか。
自分の能力は誇るようなものか。すべて神の恵みによる神の賜物ではないのか。

これらの質問を自分自身に問いかけ、自分の罪を認め、イエスの死が自分のためだと受け入れ、赦しと助けを求めるなら、イエスの恵みによって、私たちの言葉と視点は変わり、愛と謙虚さをもってその人に接するでしょう。 そして、私たちの「イエスとの交わり」が深まります。

家族、配偶者、友人にイライラするときも同じです。これが、私たちがイエスの人生に加わる方法であり、イエスが私たちの人生に加わる方法です。これがクリスチャンのやり方です。

教会も同じです。これがコリント教会の問題でした。これらの派閥にいた人々は、特定のことをしたり、特定のやり方で聖書を解釈して適用したりしたいと考えていました。他の人が違うように見えると、怒りました。軽蔑しまして、見下しました。

親しみを増すどころか、互いに離れて行きました。彼らは自問するべきでした。
することや理解が違う人々に腹を立てることは「罪」なのか。イエスは腹を立てただろうか。
彼らを劣っていると見なすことは「罪」なのか。イエスはそうしただろうか。
私の理解力は誇るべきなのか。それはすべて神の恵みによる神の賜物ではないのか。

もし私たちがこのように自問して、謙虚に罪を認め、自分のためにイエスが死んだことを受け入れ、イエスの赦しと助けを求めるなら、イエスの恵みを通して、私たちの言葉と視点は変わり、愛と謙虚さをもって彼らに接するでしょう。そして、私たちの「イエスとの交わり」が深まります。

私たちと神と、そして他の人々との距離が縮まります。そして、「キリストの十字架が空しく」なったりしません。

職場でも、家庭でも、教会でも、どこでも、他の人との違いはあるでしょう。もしイエスを知らなければ、ただイライラするだけです。しかし、イエスを知っているなら、他の人を愛し、「イエスとの交わり」を深める機会となるでしょう。これが私たちの「召し」であり、私たちが聖別される理由です。

もしイエスをあなたの主と救い主として受け入れていないのであれば、受け入れるよう勧めしましょう。イエスあなたを赦し、あなたを助けるために来ました。イエスを信じ、バプテスマを受け、イエスとの人生を歩み始めましょう。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg3924jp

★クラス 201
霊的成長について
9 月 22 日（日）1:00pm - 5:00pm
参加条件：クラス 101 を修了し、メンバーの方

★クラス 301
賜物発見クラス
10 月 20 日（日）1:00pm - 5:00pm
参加条件：クラス 101 を修了し、メンバーの方

https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語字幕オペレーター（2 名募集）
月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーで押していく作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．日本語訳字幕作成（1 名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3．週末礼拝メッセージ翻訳（3名募集）
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

4．日本語訳レイアウト&印刷（女性 1 名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル：MS Word の操作ができる方。
英語のスキルは必要ありません。

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org